# 面河（おもご）ダム清掃活動 ～秋～

令和 8 年 10 月 3 日（土）午前 9 時 30 分から愛媛県上浮穴郡久万高原町にある面川ダムにおいて、道前道後土地改良区連合が主催する「面河ダム清掃活動」が行われ 93 名（うち会員等 21 名）が参加しました。

面河ダムは、国営かんがい排水事業「道前道後平野地区」にて、太平洋（高知県）に流れ込む仁淀川水系の割石川に設けられたダムで、四国山脈の山並みを越え愛媛県の道前平野・道後平野に用水を送水し、地域農業等の発展に大きな役割を果たしており、水の恵みに感謝しダム湖最上流にあるダム公園の清掃活動を行っています。

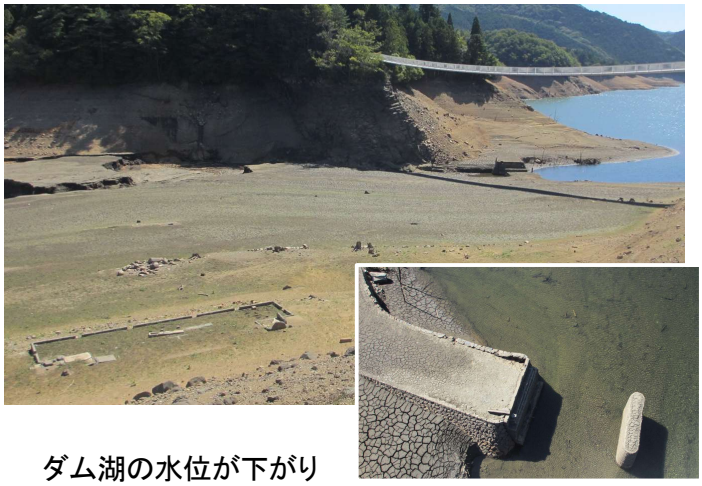
今年は日本各地で記録的な大雨が観測されていますが、四国では梅雨明け以降雨が少なく、面河ダムでも 9 月には貯水率が例年の半分以下となり、16 年振りの自主節水が実施されているなか（10 月 21 日解除）、NPO 美しい田園 21 は、ダム湖に架かる吊り橋「四季彩橋（しきさいはし）」までの遊歩道の除草を任され、水位の低下したダム湖を見ながら、会員が持参した草刈り機や鎌等を使用し作業を行いました。




参加者の集合写真




美しい田園21　会員



ダム湖の水位が下がり
かつての集落が姿を現した




遊歩道の雑草を除去